平成　28　年度事務事業評価表（一般用）

①事務事業名		担当部課	部課コード	810400	TEL	2998-9248
事業コード 810403	中学生体力調査事業		スポーツ振興課			
開始年度　平成 15　年度　→　終了年度　年度			グループ	学校体育		

②事業の概要					
事業の種別	■ 自治事務　□ 法定受託事務　□ 法定受託＋附加			根拠法令	
分野別計画・指針	所沢市スポーツ推進計画				
関連・類似事業					
総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	学校教育	基本方針　健やかな体の育成
事業開始の背景	新体力テストの結果を各校で分析を行う資料とする際に、学校別、学年別、男女別、部活動別、個人と詳細が分かり、特に個人の、不足している体力や、具体的な運動内容を示してくれるなど、生徒が、自己の体力を理解し、自らの健康の増進・体力の向上を図る手がかりとなる。 また、教師が生徒の体力の実態を把握し、指導等に活用するため、開始した。				

③事業の内容

目的（どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に）

生徒が個々の新体力テストの結果を知ることで、自ら進んで体力の向上を図ろうとする態度を育てるため。

対象（誰を、何を対象としているのか）	対象数	単位			
所沢市立中学校生徒			平成　26　年度	8,065	人
			平成　27　年度	7,985	人

事業の具体的な内容及び実施方法

1　各中学校へ集計記録用紙を配布し、新体力テスト実施後、個人の記録の記入をさせる。
　種目は全8種目　握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走、50m走、立ち幅とび、ボール投げ
2　各中学校でまとめたものを、集計業者に渡す。
3　業者より、集計結果及び分析結果を受け取る。
4　各校で個票を配布し、活用する。

④経費

≪会計種別≫ 一般会計	平成　26　年度（千円）		平成　27　年度（千円）		平成　28　年度（千円）
当初予算		1,459		1,428	1,417
決　算（見込み含む）		1,181		1,142	
（非常勤特別職員）（臨時的任用職員）	（ 0.00 人）	（ 0.00 人）	（ 人）	（ 人）	※「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。
正規職員人件費	0.12 人	1,047	0.12 人	1,039	
事業費合計		2,228		2,181	
財源内訳　一般財源		2,228		2,181	1,417
財源内訳　国・県支出金					
財源内訳　その他（　）					

⑤実績

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績	所沢市立中学校全生徒の新体力テストの分析	中学校全生徒数	人		8,065	7,985	8,006	8,200

⑥成果

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標	県の標準値を上回る当市の項目数	48項目中、県の標準値を上回る当市の項目数	項目	目標値	31	31	35	30
				実績	29	34	☑「実績」拡大図る　□「実績」縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	94	110	↑どちらかをチェックしてください	

⑦改善点

(1)平成27年度中に改善した点（改善内容・その結果について記載してください）	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
データ分析に生活アンケートとのクロス集計を取り入れ、教育活動全体を通して体力向上を促すようにした。	－

⑧評価

評価		今後の方向性			
☑ 継続	事業実施方法（複数選択可）	□ 拡大　□ 縮小　☑ 改善・効率化　□ 現状維持　□ その他	理由	集計分析結果の活用を図る。
□ 終了	次年度予算	□ 拡大　□ 縮小　☑ 現状維持	理由	一昨年委託料を減額したため、次年度については現状維持。

(1)平成２８年度に取り組んでいる状況	(2)今後の方向性
生徒の体力向上は本市でも課題であり、生徒の体力の実態をつかみ、「見える化」を図るなかで、教師、生徒にフィードバックして体力向上と運動好きな生徒を育てている。	今後も引き続き実施し、集計、分析結果の有効的な活用を図るとともに、調査課題については学校単位で体力向上に取り組み、学校の成果と課題を明らかにして取り組んでいく。

評価日	H28.8.5	評価者職氏名	スポーツ振興課長　海老沢 康子

⑨環境影響

有益な環境影響	健やかな体の育成		有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料作成	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無